

社会福祉法人加美町社会福祉協議会 一般事業主行動計画

本会は、職員が仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を図り、また、全職員が能力を十分に発揮して意欲的に仕事に取り組むことができるようにするため、次のよう
に行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和6年1月1日から令和8年12月31日までの3年間

2. 内 容

目標1 時間外労働を削減するため、ノー残業デイを継続実施する。

〈対策〉

●令和6年1月～

- ・ワークライフバランスの推進のため、効率的な業務運営や帰りやすい職場環境づくりを行う。
- ・ノー残業デイ（水曜日・金曜日）を継続実施し、所属長は職員に呼びかけ、定時退社の指導徹底を行う。

目標2 育児休業・介護休業等の支援制度の利用促進を図る。

〈対策〉

●令和6年1月～

- ・事業所代表者会議で管理者等へ育児休業等の周知を行う。
- ・育児休業等の対象者と面談を行い、制度や手続き等の情報を提供する。

目標3 男性職員の配偶者出産休暇等の取得を推進します。

〈対策〉

●令和6年1月～

- ・子どもの出産予定を申し出た職員に対し、育児休業や特別休暇等（配偶者出産休暇、育児参加のための休暇等）の制度や手続きについて周知を行う。
- ・事業所代表者会議で管理者等に周知を行い、取得しやすい雰囲気醸成に努める。

目標4 年次有給休暇や夏季休暇等の取得促進を図る。

〈対策〉

●令和6年1月～

- ・年次有給休暇の取得を推進する。
- ・夏季休暇の計画取得を一層推進する。

目標5 子育ての悩みや喜びを共有するサロンづくりを地域全体に奨励し、支援する。

〈対策〉

●令和6年1月～

- ・未就学児を保育するグループ（5世帯以上）によるサロン活動に対して助成金を交付し、活動を支援する。
- ・広報紙等を利用し、事業を地域住民に周知する。